



京都市観光協会  
KYOTO CITY  
TOURISM ASSOCIATION

# 事業概要

VISION  
目指す観光都市像

## 持続可能で満足度の高い国際文化観光都市

京都市観光協会 (DMO KYOTO) は観光政策の事業推進の中核的な役割を担い、世界の観光をリードするエキスパート集団を目指します。

2017年11月には、観光庁から国内初のDMO<sup>\*</sup>法人の1つとして認定を受けました。

\*Destination Management Organizationの略称。観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら戦略を着実に実行するための、調整機能を備えた法人として、観光庁が認定するもの。

このビジョンを達成するために、  
2018年～2020年末にかけて以下の3つのミッションに取組みます。

### Mission.1

地域の稼ぐ力を伸ばし  
事業者の皆様を支援する



### Mission.2

政策課題解決の  
事業推進を担う



### Mission.3

科学的経営の実践



公益社団法人 京都市観光協会  
KYOTO CITY TOURISM ASSOCIATION

[www.kyokanko.or.jp](http://www.kyokanko.or.jp)

## I . 観光都市京都の紹介宣伝事業

公式WEBサイト「京都観光Navi」や、多言語公式WEBサイト「Kyoto City Official Travel Guide」、各種SNS公式アカウントによる情報発信の充実に取組んでおり、公式サイトならではの情報を豊富に発信するとともに、より質の高い観光を楽しんでいただくため、混雑可視化や自動案内、AI技術の活用など、様々な機能拡充を行っています。

海外情報拠点の運営や、海外旅行商談会への出展、各自治体と連携したプロモーションによるインバウンド誘客を推進するほか、国内外メディアの取材支援、京の食文化の魅力発信、画像や映像素材提供による情報発信等に努めています。



▲京都観光公式サイト「京都観光Navi」



## II . 京都ブランドの向上を目指す京都観光振興事業

「京の夏の旅」「京の冬の旅」キャンペーンをはじめとした文化財特別公開や、早朝や夜の時間帯のイベント開催、コンテンツの開発を中心に、京都観光の課題である需要の分散化、隠れた名所の活用とリピーターを惹き付ける事業を行っています。

また、葵祭、祇園祭、時代祭に観覧席を設置し、ガイド付きのプラン等を提供することで付加価値を創出するとともに、そこからの収入を財源として伝統行事の執行支援を行っています。このほか、伝統文化や伝統産業、京の食文化の普及に取組むとともに、びわ湖疏水船、京都・花灯路、京の七夕などの事業を通じ、地域と連携した観光振興を図っています。

京都市認定通訳ガイド「京都市ビジターズホスト」の育成や、ガイドツアーの造成といった外国人観光客向けのコンテンツ開発に取り組むことで、地域の奥深い魅力を伝える人材が根付く街としてのブランド作りを推進しています。

インバウンド対応に取組む事業者向けに、以下の受入環境整備事業を展開しています。

- 外国語研修をはじめとした各種セミナーの開催
- 留学生就職面談会による人材採用支援
- 外国人観光客受入環境整備助成金の交付
- キャッシュレス決済の推進、免税手続き導入支援
- 店舗営業情報の電子掲載 (Googleマイビジネス) の支援
- マナー啓発ステッカーの配布

このほか、マーケティング事業として、市内主要ホテルから提供いただいた情報などをもとに、京都市観光協会データ月報を毎月発表することで市場を可視化し、会員事業者のマーケティング活動を支援しています。

また、コンシェルジュ研究会の運営等を通して、富裕層のニーズを把握するとともに、京都の観光資源を富裕層向けに発信する体制の構築を目指します。



▲海外メディア・MICE主催者向け動画貸出サイト



▲二条城 公式ガイドツアー

### III.入洛観光客に対する案内事業

京都総合観光案内所「京なび」、京都市河原町三条観光情報コーナーの受託運営や、多言語観光地図の作成・配布を通して、観光客が快適に観光できるサポートを行っています。GWや秋の紅葉シーズンなど、観光客数が増える期間中は、**臨時観光案内所**も開設します。



▲京都総合観光案内所「京なび」

### VI.共催・後援・会員向け事業

会員事業者が主催する事業の共催・後援を行い、催事の周知や集客をサポートします。また、事業者向けサイトの運営、**メールマガジンの配信**、会報誌「京観協だより」の発行など、事業者向けの情報発信に取組んでいます。

### V.観光施設等運営事業

「重要文化財 旧三井家下鴨別邸」の指定管理業務を受託するコンソーシアムの代表団体として、「文化財の保存と活用のモデルとなる持続可能な施設運営」を目指し、施設管理と事業運営を行っています。

### IV.観光客の利便向上を図る販売事業

世界遺産二条城の大休憩所内にある**二条城売店**を運営し、オリジナル商品の開発や城内イベントと連動した企画による来城者の満足度向上に努めています。

また、運営する各案内所において、観光客のニーズに応じた観光施設の入場券、交通系チケットなどの販売を行っています。



▲二条城売店

### VII.関係団体共同事業

小京都と京都ゆかりのまちで構成する「全国京都会議」の運営や、「**大都市観光協会連絡協議会**」への参画、京都市内及びその近郊の観光施設で構成する「**京都観光施設協議会**」等との連携を行っています。

### メールマガジン「京都観光MICE NEWSletter」のご案内

京都観光に関する情報を月に3~4回程度お送りしています。登録は無料で、どなたでもご覧になれます。京都市観光協会ホームページ(事業者向けサイト)からご登録ください。

#### 主な掲載情報

- 京都市観光協会による広報発表
- 京都市観光協会が主催するセミナー等に関するお知らせ
- 京都市内主要ホテル宿泊状況調査などの調査結果(データ月報)
- 海外情報拠点レポート
- 文化財特別公開や三大祭等の事業に関するお知らせ
- MICE(国際会議・展示会等)の開催に関するお知らせ
- 会員事業者様からのお知らせ  
(1会員あたり年1回程度、告知枠としてご利用いただけます)



【本日 11月】発表  
9月の京都市主要ホテル、ラブリー需要で歓喜市場が仲良し、客室稼働率も16ヶ月ぶりに前年同月を上回る

また、京都市観光協会データ月報「9月の京都市の主要ホテル、ラブリー需要で歓喜市場が仲良し、客室稼働率は16ヶ月ぶりに前年同月を上回った」として、京都市観光協会は、「データ月報」における日本最大級の施設運営会社、京都市観光協会が、最新のデータにて、歓喜市場が仲良しと、特にラブリー需要で歓喜市場が仲良し、客室稼働率も16ヶ月ぶりに前年同月を上回る」として、京都市観光協会は、最新のデータにて、歓喜市場が仲良しと、特にラブリー需要で歓喜市場が仲良し、客室稼働率も16ヶ月ぶりに前年同月を上回る。

また、9月に開催されたデータ月報「9月の京都市の主要ホテル、ラブリー需要で歓喜市場が仲良し、客室稼働率は16ヶ月ぶりに前年同月を上回った」として、京都市観光協会は、「データ月報」における日本最大級の施設運営会社、京都市観光協会が、最新のデータにて、歓喜市場が仲良しと、特にラブリー需要で歓喜市場が仲良し、客室稼働率も16ヶ月ぶりに前年同月を上回る。

名

公益社団法人 京都市観光協会

設立

昭和35年（1960）5月1日

所在地

〒604-8005  
京都市中京区河原町通三条上ル恵比須町427  
京都朝日会館3階

アクセス

京都市営地下鉄 東西線 京都市役所前駅 徒歩3分  
京阪電車 三条駅 徒歩5分  
京都市バス 河原町三条バス停（205系統など）

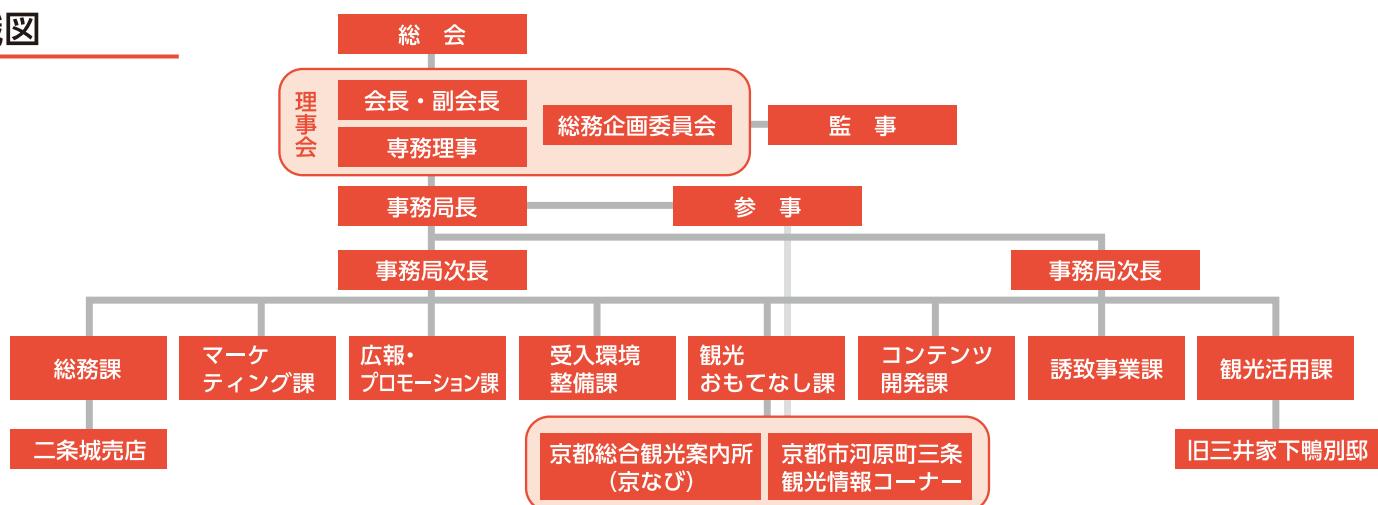
役員

会長 田中誠二（大和学園 理事長）  
副会長 堀場 厚（堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO）  
池坊専好（華道家元池坊 次期家元）  
稻地利彦（京阪ホールディングス 取締役専務執行役員）  
小野善三（京都府旅館ホテル生活衛生同業組合 理事長）  
土井伸宏（京都銀行 取締役頭取）  
専務理事 西村 健  
理事 42名  
監事 4名

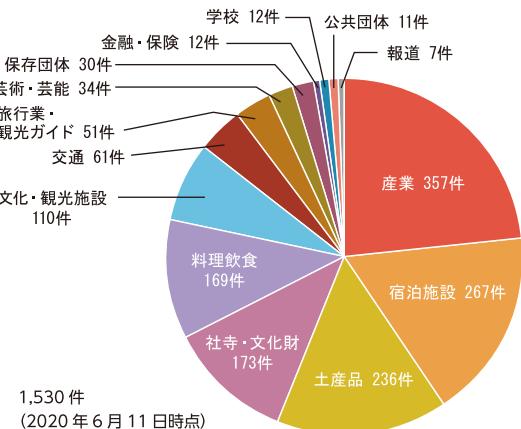


1階は京都市河原町三条観光情報コーナーです。  
事務局へお越しの方は、建物に向かって右側にあるエレベーターで3階までお上がりください。

## 組織図



## 会員事業者の構成



## 事業予算の構成 (2020年度 11億7,678万円)

